

♪ 2017年度

poco a poco

♪

Nr. 17

2017年12月4日(月) 文責: プファイル・辰巳

子どもたち 出番ですよ!
～ミニコンサートは
今週・木曜日～

2学期ミニコンサートが今週の木曜日、12月7日に迫ってきました。音楽室は、パウゼの時間も練習しに来る子どもたちで大賑わいです。

当日は、聴きに来てくださる方々と一緒に、すてきな音楽のひとつを分け合えるといいですね。小さな音楽家のみなさんに温かい声援をお願いします。

お詫びと訂正

先号の「ぽこあぽこ」で紹介しました小学部2年生の文章にタイプミスがありました。申し訳ありませんでした。

4行目「スピードがとてもはたかったからです。」

→ 訂正「スピードがとてもはやかかったからです。」

音楽鑑賞会・感想文より

～前回に引き続き、今日は高学年以上の感想を紹介します。

<小学部 5年生>

一つ一つの音に気持ちをこめてひいていたのがすごいと思った。笑顔で楽器をひけるなんてすごいと思った。ぼくもまねをしたい。はやくひくところでは、目に見えないくらいはやくひいていたのでびっくりしました。リズムのいい曲ばかりで、聞いていて楽しかったです。たくさんの曲を覚えていたのですごいと思った。

一つ一つの曲の一音一音が心にひびきました。なめらかなところは、やさしく小さな音で、はげしいところは大きく強い音で、と、曲の場面によってちがいがとてもはっきりしていてびっくりしました。そのせいか、その曲の場面

が、どのような情景が想像しやすかったです。ねむくなっちゃうかなと思ったけれど、一つ一つの曲がとても印象に残ったので、ねむくなることはないくらいでした。

とくにいんしょうにのこったのは、「トルコ行進曲」と「エリーゼのために」です。「エリーゼのために」は、とてもはやい曲のイメージですが、ゆっくりひくと、だいぶいんしょうがちがうなあと思いました。音楽の時間に、先生とエリーゼの曲のことを話していたので、この曲を作った人の気持ちがよく分かりました。最後に聞いた「小犬のワルツ」もきれいな曲だなあと思いました。



とてもきれいな音が出ていて、すごかったです。その時の様子が伝わりました。はげしい時、やさしい時など、作った人の思いが出ていて、すごかったです。私にとって一番すごかったのは「革命」で、思いが一番伝わってすばらしかったです。家でもピアノをひいてみたいと思いました。

<小学部 6年生>

どの曲もみんなすごく、私は「エリーゼのために」は最初からいきおいよくひくのかと思っていたら、江尻さんはゆっくり美しくひいていたので、勉強にもなったし、きれいでした。あまり手を見ることはできなかったけど、聞いて想像するだけでも、手がちぎれないのかドキドキでした。私も江尻さんのようにたくさん曲をひけるようになり、美しくひきたいです。



江尻さんの手がとても速く動いていてびっくりしました。聞いたことのある曲が出てきたり、知らない曲が出てきたりして、とても楽しかったです。音楽で気持ちを表現することができるので、聞いているとその気持ちがわかりました。演奏が終わった後、江尻さんは笑顔で礼をしていました。「小犬のワルツ」は、とても速いテンポで明るい演奏でした。たくさんの曲が聞けてよかったです。

(・・・2ページ目に続く・・・)

<中学部1年生>

あまりピアノを聞く機会がないので、指の速さに驚きました。特に音の強弱。本当に凄いなと思いました。今、きっと悲しいときだな、楽しいときだ、おこっているときだ、喜んでいるときだ、とたくさんの景色が見えました。一つ一つの音に心が凄くこもっていて、江尻さんはこの曲をどう思って、何を想像しているかが、凄く伝わってきました。

江尻さんの演奏している時の顔が楽しそうでいいなと思いました。手の動き方がすごく激しくて、横の手の動きだけでなく、縦にもたくさん動いていて、すごいと思いました。「エリーゼのために」では、始めゆっくりで、一つ一つの音の感じがよく分かってよかったです。1時間ピアノを弾きっぱなしだったので、流石ピアニストだなと思いました。ピアノはリラックスさせてくれるということをはじめて知った。



<中学部 2年生>

音の一つ一つが素敵な曲をつくっているのだなと思いました。とても力強く迫力があって、たった一つのピアノだけで奏でているとは思えませんでした。知らない曲もいくつかあったのですが、曲のイメージもすぐに浮かび上がり、聞いていてとても楽しい演奏でした。他の曲も聞いてみたいです。

「エリーゼのために」は、とてもゆっくりで、なめらかに演奏していて、とてもきれいでした。新しい「エリーゼのために」を見つけた気がして、楽しかったです。どの曲も、始まった瞬間に、演奏から目が離せなくなりました。「展覧会の絵」は、ハーモニーがとても厚く、(本当にピアノだけ?)と思うぐらいきれいで、感動しました。

<中学部 3年生>

こまかい音がたくさんあって、よく指が動くなと思いました。また、楽譜を見ていなかったで、体で覚えているのかなと思いました。「エリーゼのために」は優しい感じだったので、新鮮でした。知っている曲の方が多かったのですが、初めて聴いた曲も楽しむことができました。音の強弱の差が大きく、すごく弱

い音は、よく出るなと思いました。「展覧会の絵」では、その展覧会に行っている気分になりました。

始めの「トルコ行進曲」はとても力強く弾かれていて、びっくりしました。「エリーゼのために」はゆったりと、一つ一つの音に温かさがこもっていて、聴いた瞬間、思わず鳥肌がたちました。「愛の夢」は、また違ったゆったり感で、夢の中にいるようなイメージが伝わってきました。どの曲も音の強弱だったり、速さだったり工夫されていて、味わい深かった。

ちょっとだけ 演奏会情報

フランクフルト カイザードームのクリスマスコンサート

12月15日(金) 20時から
クリスマス・合唱コンサート
バッハ、プレトリウスの作品など
入場料 10~35 €

12月22日(金) 20時から
ペテルスブルグ少年合唱団によるクリスマスコンサート
ロシアとドイツのクリスマス曲の演奏
入場料 10~35 €

アルテオーパー 12月の演目から

12月10日(日) 16時から 大ホールにて
ファミリー・クリスマス・コンサート
クリスマスのお話とクリスマスソング
チケット 子ども(5歳~14歳) 8€ 均一
大人 20~32€

12月10日(日) 19時から 大ホールにて
クリスマス・合唱コンサート
J.S.バッハ クリスマスオラトリオ、カンタータの演奏

